レクイエム・プロジェクトは 2017 年 6 月、活動 10 年目に入ります！

被災地・ひと・地域を、歌でつなぐ合唱プロジェクト

# レクイエム・プロジェクト REQUIEM　PROJECT

心を寄せ合うとき、失われた“いのち”への思いは、
重なり合い、歌となり、未来へつながる！

レクイエム・プロジェクト実行委員会
ver.2017.2.01 版

失われた“いのち”、傷ついた心、そして破壊されたふるさとや自然
音楽に何が出来るのか？ 音楽に果たせる役割があるのか？
阪神・淡路大震災をきっかけに、被災地・神戸と深く関わり続けてきた
作曲家・上田益が主宰し、その思いをひとつの形にしたものがレクイエム・プロジェクトです。

それは、被災地と被災地、地域と地域、そして人と人とが
被災地の詩人と共に上田益が書下ろす追悼と希望の合唱作品などを
共に歌うことでつながっていく、市民参加型の合唱プロジェクト。

2008 年に神戸神戸で始まり、これまでに東京、沖縄、兵庫県佐用町、広島、長崎、
そして東日本大震災被災地では仙台、南相馬、北いわて、気仙沼でプロジェクトが行われ、
その殆どで継続した活動となっています。
関連したコンサートは、札幌、福島、プラハ、ウィーン・シュテファン大聖堂など
内外でも行われています。

東日本大震災から 5 年となる 2016 年には、バチカン教皇庁の特別な許可を得て
バチカン・サンピエトロ大聖堂ミサでの演奏をはじめ、システィーナ礼拝堂での奉納演奏や
アッシジ、フィレンツェの歴史的教会において各地のプロジェクト合唱団参加者有志により
復興祈念と平和への願いを込め、バチカン・イタリア特別演奏会を開催し、大成功を収めました。

## ■助成いただいた財団など

●公益財団法人ひょうご震災記念 21 世紀機構 ●ひょうご安全の日推進県民会議 ●（公財）宮城県文化振興財団 ●仙台市市民文化事業団 ●（財）朝日新聞文化財団 ●（公財）関西・大阪 21 世紀協会 ●（財）三菱 UFJ 信託地域文化財団 ●（公財）大阪コミュニティ財団 ●（財）アサヒビール芸術文化財団 ●JR 西日本あんしん社会財団 ●私的録音補償金管理協会 ●（公財）エネルギア文化・スポーツ財団

## ■ご後援いただいた自治体、新聞社、放送局など

●東京都 ●兵庫県 ●沖縄県 ●長崎県 ●広島県 ●宮城県 ●福島県 ●神戸市 ●長崎市 ●広島市 ●仙台市 ●南相馬市 ●札幌市 ●佐用町 ●兵庫県教育委員会 ●長崎県教育委員会 ●広島県教育委員会 ●神戸市教育委員会 ●那覇市教育委員会 ●浦添市教育委員会 ●長崎市教育委員会 ●広島市教育委員会 ●南相馬市教育委員会 ●佐用町教育委員会 ●久慈市教育委員会 ●洋野町教育委員会 ●野田村教育委員会 ●普代村教育委員会 ●葛巻町教育委員会 ●札幌市教育委員会 ●朝日新聞 ●読売新聞 ●神戸新聞 ●沖縄タイムス ●琉球新報 ●河北新報社 ●中国新聞社 ●福島民報社 ●福島民友新聞社 ●岩手日報社 ●デーリー東北新聞社 ●北海道新聞 ●NHK 神戸放送局 ●NHK 沖縄放送局 ●NHK 長崎放送局 ●NHK 広島放送局 ●NHK 仙台放送局 ●NHK 福島放送局 ●NHK 盛岡放送局 ●毎日放送 ●朝日放送 ●関西テレビ ●読売テレビ ●琉球放送 ●琉球朝日放送 ●沖縄テレビ ●長崎放送 ●テレビ長崎 ●長崎文化放送 ●長崎国際テレビ ●中国放送 ●広島テレビ ●広島ホームテレビ ●テレビ新広島 ●東北放送 ●東日本放送 ●ミヤギテレビ ●仙台放送 ●福島中央テレビ ●福島放送 ●テレビユー福島 ●福島テレビ ●サンテレビジョン ●長崎ケーブルメディア ●ニッポン放送 ●ラジオ関西 ●ラジオ沖縄 ●エフエム沖縄 ●エフエム長崎 ●広島エフエム ●（財）神戸新聞文化財団 ●（財）対馬丸記念会 ●中華人民共和国大阪総領事館 ●駐神戸大韓民国総領事館 ●タイ王国大阪総領事館 ●駐日トルコ共和国大使館 ●在大阪イタリア総領事館 ●在大阪インドネシア総領事館 ●日本中国文化交流協会 ●在チェコ日本国大使館 ●三陸鉄道（株） ほか

## ■ご協賛いただいた企業

＜特別協賛＞●（株）ケー・エフ・シー　＜協賛＞●全日本空輸（株） ●三菱東京 UFJ 銀行 ●（株）日立製作所 ●（財）沖縄美ら島財団 ●さんちか●（株）伊丹産業 ●伊丹シティホテル ●（株）関西スーパーマーケット ●日本エスリード（株） ●日東物産 ほか

## ■活動を記事掲載していただいた新聞社、出版社

●朝日新聞 ●読売新聞 ●毎日新聞 ●産経新聞 ●神戸新聞 ●長崎新聞 ●河北新報 ●沖縄タイムス ●琉球新報 ●福島民報社 ●福島民友新聞 ●岩手日報 ●デーリー東北 ●音楽之友社

## ■活動を特集などで放送していただいたテレビ局、ラジオ局

●NHK 神戸放送局 ●NHK 沖縄放送局 ●ミヤギテレビ ●毎日放送 ●朝日放送 ●長崎放送 ●サンテレビジョン ●ラジオ関西 ●NBC ラジオ ●CAT-V 仙台ケーブルテレビ ●長崎ケーブルメディア

＜プロジェクト実施各地の活動＞

◆神戸（2008～現在）
阪神・淡路大震災犠牲者の追悼をきっかけに 2008 年 6 月から活動を開始。2017 年 6 月に活動 10 年目を迎えます。2016 年までは毎年震災の日である 1 月 17 日に追悼コンサートを実施。
2017 年より、他地域の参加者が参加しやすい日程で開催。各地のプロジェクト・コンサートに毎回有志が多く参加し、活動の中心的存在。毎年コンサートを開催。

◆東京（2010 年～現在）
2017 年 4 月に活動 8 年目を迎えます。各地のプロジェクト・コンサートに毎回有志が多く参加し、神戸とともに活動の中心的存在。東京大空襲、関東大震災などの災害を活動根拠としています。数年に 1 回コンサートを開催するほか、不定期に合唱団としての定期演奏会を行っています。

◆兵庫県佐用町（2010 年～現在）
2009 年に発生した水害犠牲者の追悼をきっかけに活動を開始。2017 年 11 月に、活動 8 年目を迎えます。数年に 1 回コンサートを開催するほか、積極的に合唱団としての定期演奏会を行っています。

◆長崎（2012 年～現在）
原爆犠牲者の追悼をきっかけに活動を開始。趣旨に賛同し、公募により集まった合唱団員数は全国でも有数で、100 名を切ることはありません。2015 年のコンサートは、長崎市被爆 70 周年事業に採択され、浦上天主堂に約 1200 人の来場者を迎えて追悼コンサートを行いました。2017 年 9 月で活動 6 年目を迎えます。毎年コンサートを開催。

◆広島（2013 年～現在）
原爆犠牲者の追悼をきっかけに活動を開始。さらに 2014 年に発生した大規模土砂災害犠牲者の追悼も加わる。2017 年 3 月に活動 5 年目を迎えます。ほぼ毎年コンサートを開催。

◆仙台（2013 年～現在）
東日本大震災犠牲者の追悼をきっかけに活動を開始。東日本大震災被災地の中心的活動地域として、100 名を下らない団員が常時在籍。毎年 1 回、コンサートを開催。大船渡や陸前高田の人たちも、毎年仙台のコンサートに参加しています。2017 年 4 月に活動 5 年目を迎えます。

◆北いわて（2013 年～現在）
東日本大震災犠牲者の追悼をきっかけに活動を開始。久慈、野田村を中心に、八戸や盛岡を含む周辺地域からも参加。2017 年 12 月に活動 5 年目を迎えます。

---

◆沖縄（2010 年～2015 年）
沖縄戦の犠牲者追悼をきっかけに活動を開始。2015 年の沖縄戦終結 70 年を機に、活動休止中。

◆南相馬（2013 年～2014 年）
東日本大震災犠牲者の追悼をきっかけに、期間を区切って活動。

◆気仙沼（2015 年）
東日本大震災犠牲者の追悼をきっかけに、期間を区切って活動。

**＜主宰者プロフィール＞**

**■上田　益(うえだ・すすむ)**　作曲家、サウンド・プロデューサー

レクイエム・プロジェクト実行委員会代表（主宰者）

1956 年大阪に生まれる。

京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻卒業。廣瀬量平氏に師事。

京都音楽協会賞受賞。

1980 年度文化庁芸術家国内研修員に選出され、東京において研鑽を積む。

1982 年、関西での本格的な活動を開始し、以後 1994 年秋に拠点を東京に移すまで、クラシック音楽の演奏家からの委嘱により、数多くの作品を発表。また自らも作品展を2度開催する。

1989 年、福井市制 100 周年記念式典の音楽を担当。

1994 年、広島アジア競技大会「開会式」「閉会式」のパフォーマンス音楽を担当。この年の秋に、創作活動の拠点を東京に移す。

1998 年、長野オリンピック・公式楽曲「WINTER FLAME」を作曲。

1999 年～現在

神戸ルミナリエ会場演出用の音楽を担当。以後毎年ルミナリエのための作曲を現在まで続けているほか、2005 年からは阪神淡路大震災の犠牲者のための「追悼コンサートいのりのとき」を神戸市内で毎年開催。2008 年より 2 年がかりで、震災から 15 年となる 2010 年 1 月 17 日に向けた「レクイエム・プロジェクト」を神戸で実施し、その活動の輪は「大切ないのちへの思い」をテーマに、神戸以外でも東京、沖縄、広島、長崎、兵庫県佐用町、仙台、南相馬、北いわて（久慈市、野田村を中心とする岩手北部沿岸地域）、気仙沼、など、東日本大震災被災地を含む自然災害や戦争で傷ついた地域に広がり、そのほとんどで継続した活動を行っている。

海外でもレクイエム・プロジェクトのコンサートが行われ、プラハ（2012 年、ドヴォルザーク・ホール）のほか、2014 年にはウィーン聖シュテファン大聖堂主催・公式グランドコンサートにおいて、「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」などを演奏。10 分間以上のスタンディング・オベーションが続き、教会でのコンサートとしては異例の反響となった。

また 2016 年 9 月には、バチカン教皇庁の特別な許可により、復興祈念、平和への祈りを目的としたレクイエム・プロジェクト「バチカン・イタリア特別公演」を行い、サン・ピエトロ大聖堂、システィーナ礼拝堂（以上バチカン）、聖フランチェスコ聖堂（アッシジ）、サンタ・トリニータ教会（フィレンツェ）で、各被災地からの合唱団有志らと共に演奏を行い、大成功を収めた。

さらには、この公演に際し、新作「Missa Brevis – precatio pro pace – 」（全楽譜出版社刊）を、フランシスコ法王に献呈する栄誉を与えられた。

その他 NHK テレビの番組用音楽をはじめ、「1 リットルの涙」「黒革の手帖」などのテレビドラマ、アニメ、イベントなど様々なジャンルにおける創作活動を行なっている。

2006 年には世界遺産に指定された高野山のある高野町の委嘱により、時を告げるサウンド・デザインを行なう。また同年、臨床心理学者で当時の文化庁長官であった故河合隼雄氏と「心の音楽処方箋」というクラシック音楽のCDを制作し、ヤマハ・ミュージックコミュニケーションズよりリリース。

上田益 公式ホームページ　http://www.composer-ueda.com/

■レクイエム・プロジェクトで生まれた合唱曲の刊行楽譜、および関連CD（2017 年 1 月末現在）

※作曲はいずれも、上田益

◆レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～＜出版：全音楽譜出版社＞（全 10 曲）

◆スターバト・マーテル～悲しみの聖母～＜出版：全音楽譜出版社＞（全 10 曲）

◆ミサ・ブレヴィス～平安への祈り～、アヴェ・マリア＜出版：全音楽譜出版社＞（全 7 曲）

◆和合亮一：作詩　混声合唱組曲「黙礼」＜出版：カワイ出版＞（全 5 曲）

◆和合亮一：作詩　女声合唱組曲「黙礼」＜出版：カワイ出版＞（全 5 曲）

◆和合亮一：作詩　混声合唱組曲「光と木の影に」＜出版：カワイ出版＞（全 4 曲）

◆和合亮一：作詩　女声合唱組曲「光と木の影に」＜出版：カワイ出版＞（全 4 曲）

◆伊波希厘：作詩　混声合唱組曲「遥かなる海へ」＜出版：全音楽譜出版社＞（全 4 曲）

◆伊波希厘：作詩　女声合唱組曲「遥かなる海へ」＜出版：全音楽譜出版社＞（全 4 曲）

◆伊波希厘：作詩　女声合唱のための「4 つの愛のうた」＜出版：全音楽譜出版社＞（全 4 曲）

◆混声合唱のための「ふるさとのうた いのちのうた（作詩：宇部京子、上田益）」

＜出版：全音楽譜出版社＞（全 4 曲）

◆伊波希厘：作詩　児童（女声）合唱組曲「今この時を」＜出版：全音楽譜出版社＞（全 4 曲）

◆宇部京子：作詩　女声（児童）合唱のための「三陸鉄道が行く～小さな村の物語～」

＜出版：全音楽譜出版社＞（全 7 曲）

←

●ﾚｸｲｴﾑ CD

※ﾌﾟﾗﾊ録音

●女声合唱

作品集 CD→

→

●混声合唱

作品集 CD

# ＜資料＞
# 2016 年　復興祈念・平和への祈り
# 「バチカン・イタリア特別公演」、大成功のうちに終了！

2016 年 9 月には、バチカン教皇庁の特別な許可により、復興祈念、平和への祈りを目的としたレクイエム・プロジェクト「バチカン・イタリア特別公演」を行い、サン・ピエトロ大聖堂、システィーナ礼拝堂（以上バチカン）、聖フランチェスコ聖堂（アッシジ）、サンタ・トリニータ教会（フィレンツェ）で、各被災地からの合唱団有志らと共に演奏を行い、大成功を収めた。

さらには、この公演に際し、新作「Missa Brevis – precatio pro pace – 」（全楽譜出版社刊）を、フランシスコ法王に献呈する栄誉を与えられた。

**←《サン・ピエトロ大聖堂、ミサでの演奏》**

**《ローマ法王への楽譜（ミサ・ブレヴィス）献呈》**
ご不在の法王のご名代、ナンバー2のコマストリ枢機卿に、お渡しし、未来永劫バチカンに楽譜が保管されることを約束される。

↓

**《システィーナ礼拝堂での献唱》**

↓

**《聖フランチェスコ聖堂（アッシジ）でのコンサート》**

↓

**《サンタ・トリニータ教会（フィレンツェ）でのコンサート》**　↓

# 2014 年
# ウィーンの大聖堂に
# 響きわたった
# 被災地からの歌声！

世界遺産であるウィーン歴史地区にあり、約 850 年の歴史を持つ世界的に著名なカトリックの教会、聖シュテファン大聖堂。

その大聖堂主催によるコンサートが 10 月 11 日（土）に同大聖堂内で行われ、震災から今年で 3 年を迎えた東日本大震災被災地（仙台と周辺の沿岸部地域ならびに陸前高田、南相馬）などから 145 人の合唱団が参加。

このほか日本から 8 人の声楽ソリスト、そして被災地のプロ・オーケストラである仙台フィルから弦楽器奏者 4 人、および指揮者含め合計 158 人がウィーンを訪れ、日本から留学している声楽家 5 名と現地プロ・オーケストラ 32 名の総勢 195 人が、上田益：作曲「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」（全 10 曲）など、合計 14 曲を演奏。満員となる約 800 名の聴衆に、音楽を通して日本の被災地の思い、自然災害や戦災で亡くなった世界中の多くの方々への追悼と、平和への思いを伝えました。

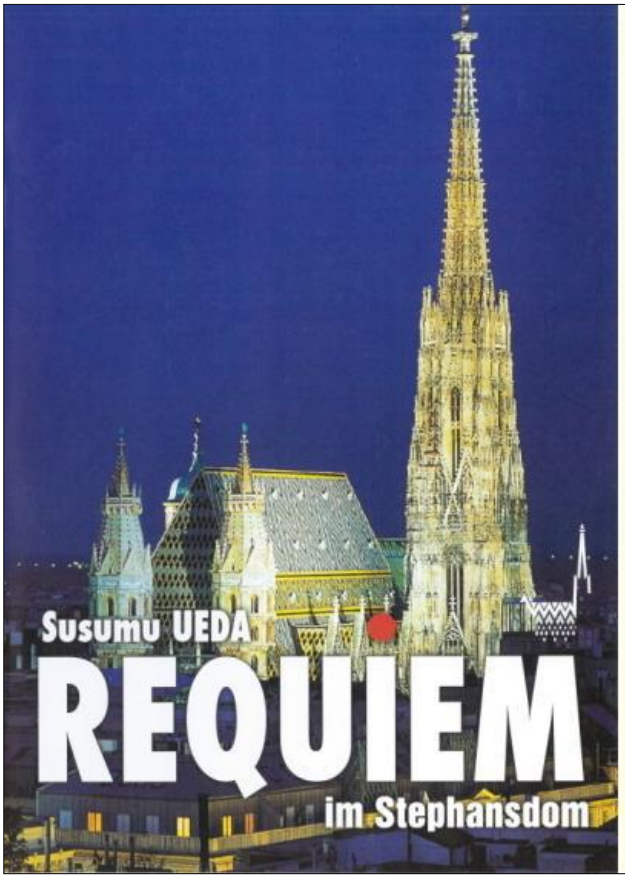
日本人作曲のレクイエムが大聖堂主催のコンサートで演奏されるのは約 850 年の大聖堂史上初めて。コンサート終了後は、10 分以上スタンディング・オベーションが続き、教会でのレクイエム演奏としては異例の反響となりました。

日本の各被災地からの思いが大聖堂内に響きわたり、国や言葉の違いを越えて聖堂内のすべての人々を包み込みました。

このコンサートは、2008 年に神戸で始まり、自然災害や戦災の被災地である国内 9 箇所で行われている作曲家・上田益が主宰するレクイエム・プロジェクトの一環として行われ、その各地のプロジェクト合唱団員有志が参加したもの。

＜参加合唱団員内訳＞

仙台（市内および津波被害が甚大だった市内若林区のほか、名取、塩竈、多賀城、亘理からも参加） 37 人、陸前高田 8 人、南相馬 12 人、神戸・大阪・京都 42 名、東京 15 人、広島 16 人、長崎 15 人




Domkonzert
Samstag, 11. Oktober 2014, 20.30 Uhr
im Stephansdom

Susumu Ueda

**REQUIEM - Never forget the day and you**

W. A. Mozart, Veni Sancte Spiritus, KV 47
W. A. Mozart, Sancta Maria, mater Dei, KV 273
W. A. Mozart, Misericordias Domini, KV 222
W. A. Mozart, Ave verum corpus, KV 618

Requiem Projektchor JAPAN
Wiener Domorchester

Yoshie HIDA, *Sopran*
Kiyoko MOTOMIYA, *Sopran*
Ayumi IKEHATA, *Alt*
Kaori KITAZUME, *Alt*
Yuichi OKAMOTO, *Tenor*
Toshikazu SAKAGUCHI, *Tenor*
Yoshiya HIDA, *Bass*
Yohei KOTO, *Bass*

Susumu UEDA, *Dirigent*

## 長崎新聞シュテファン記事

2014年(平成26年)10月29日 水曜日 ローカル (18)

# 大聖堂に響く鎮魂歌

オーストリア・ウィーン

戦争や自然災害で亡くなった人々への鎮魂の思いと平和への願いをオーケストラの演奏と合唱に込める「レクイエム・プロジェクト」の公演が11日、オーストリアの首都ウィーンの聖シュテファン大聖堂であった。長崎からの15人を含む145人の日本人合唱団が壮大なハーモニーを大聖堂に響かせた。



## 戦争、災害 哀悼込め 長崎の15人も合唱

プロジェクトは、阪神大震災で犠牲者の鎮魂と復興を願う光のイベント「神戸ルミナリエ」の演出監督を担当する作曲家、上田益さんが中心となり、2008年に開始。10年に上田さん作曲の…

大聖堂は約850年の歴史を持ち、モーツァルトゆかりの教会として世界的に知られている。「レクイエム」を聞いた大聖堂関係者からの誘いを受け、公演することになった。上田さんによると、日本人作曲のレクイエムが大聖堂で演奏されるのは初めて。

日本からは長崎、広島、宮城、福島などから合唱団員が現地に渡り、「レクイエム」を披露。曲が終わると、約800人の聴衆が総立ちになり、10分以上拍手が鳴りやまなかったという。

合唱団の一人で、長崎市大橋町の被爆3世、土肥由紀子さん(61)は「歌っているときは若くして亡くなった被爆2世の友人の顔が浮かび、涙があふれた。気持ちは聴衆に届いたはず」と話した。

「シーボルトハウス」スヒールメイヤー館長

## 友好関係の継続 確認

長崎市と…携をしている…イデン市の…

## 音楽の友誌 2014 年 12 月号

シュテファン寺院で行われた上田益「レクイエム《あなたを忘れない》」（10月11日・ウィーン）

# シュテファン寺院に響く日本からの声

**上田益「レクイエム《あなたを忘れない》」**

10月11日シュテファン寺院で上田益作曲の「レクイエム《あなたを忘れない》」が作曲家自身の指揮で上演された。この作品は阪神・淡路大震災の追悼のために作曲されたものだが、東日本大震災追悼演奏会の他、全国各地で既に何回も公演されている。それはこの作品がレクイエムの基本を踏まえ、作曲者本人のラテン語の作詞で「希望への光を」という苦難を乗り越える訴えで結ばれるという内容にもよるものであろう。

当日は日本各地の被災地から参加した合唱団、仙台フィル、プラハ響の有志に加え、地元のドーム・オーケストラなど194人の参加で上演され、600人近い聴衆を集め感動を与えた。シュテファン寺院では宗教曲をプログラムに入れること、水準が高いことという厳しい条件があり、初めにモーツァルトの《精霊よ来たり給え》《天主の御母なる聖マリア》《主の御憐れみを》の後上田作品が演奏され、最後を《アヴェ・ヴェルム・コルプス》で演奏は閉じられた。

特筆すべきはこれらモーツァルト作品と「上田レクイエム」が違和感なく溶け合っていた点で、現代作品にありがちな見せかけの技巧を凝らさず、音楽の内容で人の心に届くものであった点であろう。それがこれまで多くの公演を可能にしている原因であろう。ウィーンでの日本の音楽団体の演奏の中で注目すべきものであった。主催者によると、作品がつまらないと演奏中席を立つ人が多いそうだが、誰一人席を立つ人もなくこの演奏会の成功を物語っていた。

取材・文＝野村三郎

**音楽の友　2014年12月号掲載**

194

## 河北新報シュテファン記事

きた」などと声を上げながら、にぎやかに調理を楽しんだ。

丼への盛り付けも行い、栄養士の見本を眺めながら見栄え良く身とはらこを並べる職員もいれば、豪快に載せる人も。互いの完成品を見比べて笑い合う姿もあった。

愛媛県砥部町から総務課に派遣中の日野林学さん(39)は「繊細な調理法に感心した。愛媛に帰ったら家族に作って食べさせたい」と話した。

調理体験は、町が昨年2月から定期的に開く

つながる

### 鎮魂と希望の歌 披露

**被災地合唱団 ウィーン演奏会に参加**

東日本大震災などの被災地をつなぐ合唱コンサートを9月に仙台市で開催した「レクイエム・プロジェクト仙台」のメンバーが11日、オーストリア・ウィーンの聖シュテファン大聖堂の演奏会に参加し、鎮魂と希望を託す歌声を響かせた。

大聖堂の招きで演奏会に臨んだのは、仙台市、陸前高田市、南相馬市などからの57人を含む総勢145人の合唱団。プロジェクト代表の作曲家上田益（すすむ）さんによるレクイエム（鎮魂歌）など計14曲を、現地のオーケストラとともに披露した。

被災地の悲しみと苦しみ、復興への光などを表現した歌声に、約800人の聴衆から大きな拍手が送られた。

上田さんは「心に抱えた思いを込め、涙して歌うメンバーもいた。海外からの支援に対する感謝と震災の記憶を伝える取り組みを今後も続けていきたい」と話した。

ウィーンの大聖堂で合唱を披露する「レクイエム・プロジェクト仙台」のメンバーら

## 長崎新聞

新聞　2014年（平成26年）7月8日　火曜日　ローカル　（14）

長崎近郊　県南　県央

### 被爆70年に向けコンサート

**来月17日　平和への願い 音楽で共有**

**作曲家・上田さん主宰の「レクイエム・プロジェクト」**

被爆70年に向け鎮魂と平和への願いをオーケストラの演奏と合唱で共有しようと、作曲家の上田益さんが主宰する「レクイエム・プロジェクト」のコンサートが8月17日午後3時から、長崎市茂里町の長崎ブリックホールで開かれる。

プロジェクトは阪神大震災で甚大な被害に見舞われた神戸で2008年に発足。合唱の参加者を市民から募り、10年には上田さん作曲の組曲「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」を初披露した。その後、原爆や東日本大震災などで大きな被害を受けた地域でもコンサートを開いている。

長崎でのコンサートは昨年に続き2回目。今回は被爆者を含む市民ら約110人で合唱団をつくり、昨年10月から練習を重ねている。組曲「レクイエム」のほか、沖縄のプロジェクトで生まれた混声合唱組曲「遥かなる海へ」の披露や東日本大震災被災者のメッセージ朗読などがある。被爆70年の来年は9月に浦上天主堂で開くことが決まっている。

7日に県庁で記者会見した上田さんは「被爆70年に向け、プロジェクトを多くの人に知ってほしい」と話した。

入場料は一般前売り千円（当日1500円）、中高生500円、小学生以下無料。浜屋プレイガイドなどでチケットを販売中。問い合わせは上田さん（電080・5181・6692）。（原口明）

コンサートへの意気込みを語る上田さん（左）＝県庁

### 世界平和祈念大行進 10月25日に実施

世界平和祈念大行進事業実行委（会長・田上富久長崎市長）は7日、同市内で総会を開き、原爆犠牲者慰霊・世界平和祈念市民大行進を10月25日に開くことを決めた。

大行進は原爆犠牲者を追悼し、世界平和を訴える目的で1984年から毎年実施。幼稚園児と高校生が演奏で先導し、中学生が「市民大行進宣言」も読み上げる。参加者は例年約3千人で、平和公園を出発後、浦上天主堂前を通るコースと山里小前を通るコースに分かれて、爆心地公園まで歩く。

また、「世界平和祈念ポスター・標語展」の作品を9月1～30日に募集することも決定。小学、中学、高校、一般（標語だけ）が対

は「来年の被爆70年に向けて、力ある取り組みにしたい」とあいさつした。（山口紗佳）

販売センターへのご用は下記電話に

新聞　2014年（平成26年）8月18日　月曜日　ローカル　（10）

まるごとろーかる

### 「忘れない」歌声響く

長崎

「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」を指揮する上田さんと合唱する市民ら＝長崎ブリックホール

戦争や災害で亡くなった人々への追悼の思いを込めた合唱コンサート「レクイエム・プロジェクト長崎2014」（同実行委など主催、長崎新聞社など後援）が17日、長崎市茂里町の長崎ブリックホールであった。市民ら約110人が、平和を願う歌声を響かせた。

**戦争、災害犠牲者 市民ら悼む**

同プロジェクトは、阪神大震災の犠牲者の鎮魂と復興を願う光のイベント「神戸ルミナリエ」などの音楽を担当する作曲家、上田益さん(58)を中心に2008年にスタート。阪神大震災から15年目の節目となった10年に上田さんが作曲した「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」などの鎮魂曲を、神戸をはじめ戦災や自然災害に遭った各地の市民と共に演奏してきた。被爆地長崎でのコンサートは昨年に続き2回目。

コンサートは上田さんの指揮で「レクイエム」のほか、沖縄戦などの犠牲者にささげる「遥かなる海へ」など20曲を披露。東日本大震災被災地からのメッセージ朗読もあり、約900人が聴き入った。

上田さんは「来年の被爆70年は、浦上天主堂で演奏を予定している。音楽の力で、平和で希望ある未来をつくりあげたい」と話した。（緒方秀一郎）

### 炬火に思い…

長崎がんばらんば国体と障害者の長崎がんばらんば大会に向け、島原市城内1丁目の島原城で17日、市内7地区でおこした火を一つに集め、同市の炬火（きょか）とともすセレモニーがあった。

炬火は五輪の聖火に当たる。集火式は同市実行委（会長・古川隆三郎市長）が開いた。小中学生や社会人ら各地区の代表計約60人が、地区ごとに島原文化会館を順次出発し、火のついたトーチを交代して持ちながら近くの島原城まで走って運んだ。天守閣前では市民ら約250人が見守る中、子どもたちが7本のトーチを重ねるように

天守閣を前に各地区のトーチを重ね、炬火を誕生させた集火式＝島原城

島原　感謝ともてなしを

# ■2009 年～2017 年 3 月開催分までコンサート（資料）

レクイエム・プロジェクト神戸2016
1/17 SUN

レクイエム・プロジェクト長崎2015
9/22

レクイエム・プロジェクト北いわて2015
9/6

REQUIEM PROJECT
TOKYO 2015
8.30
ティアラこうとう 大ホール

佐馬いのりのとき合唱団
～ふるさとへの思い～
8/9

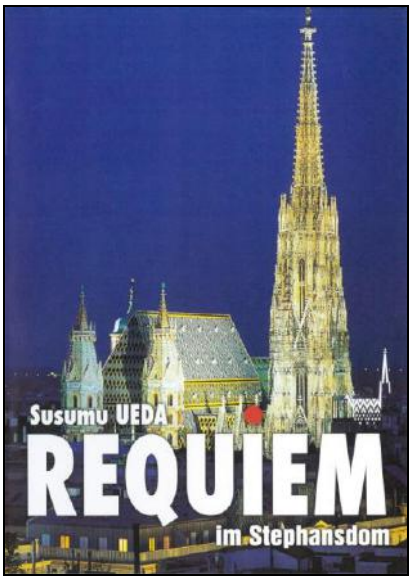
レクイエム・プロジェクト気仙沼2015
8/6

レクイエム・プロジェクト広島2015
7/26

レクイエム・プロジェクト仙台2015
7/12

REQUIEM PROJECT
OKINAWA2015
6/14

レクイエム・プロジェクト神戸2015


Susumu UEDA
REQUIEM
im Stephansdom

レクイエム・プロジェクト仙台2014
9/21

レクイエム・プロジェクト広島2014
9/14

レクイエム・プロジェクト長崎2014
8/17

REQUIEM PROJECT in SAYOCHO
レクイエム・プロジェクト 佐用町2014
8/3 sun
ケー・エフ・シーはレクイエム・プロジェクトを応援します！

レクイエム・プロジェクト北いわて2014
7/27
ケー・エフ・シーはレクイエム・プロジェクトを応援します！

レクイエム・プロジェクト南相馬2014
4/6

いのりのとき
1/17 FRI

レクイエム・プロジェクト仙台2013
11/16
会場：日立システムズホール仙台 コンサートホール

REQUIEM PROJECT
OKINAWA2013
レクイエム・プロジェクト
沖縄2013
9/1
ケー・エフ・シーはレクイエム・プロジェクトを応援します！
株式会社 ケーエフシー

レクイエム・プロジェクト広島2013
9/22
会場：広島共文化センター・アステールプラザ

レクイエム・プロジェクト長崎2013
8/11
会場：長崎ブリックホール 大ホール

いのりのとき
1/17
会場：神戸国際 松方ホール

REQUIEM PROJECT
OKINAWA2012
レクイエム・プロジェクト
沖縄2012
6/17
会場：浦添市てだこ大ホール

東日本大震災
追悼チャリティーコンサート
CHARITY CONCERT
for
mourning and stricken area support in JAPAN
April 1 (Sun), 2012 / 19:30
at Prague Rudolfinum
- Admission free of charge –
入場無料

震災復興
レクイエムを あなたと
雲と光のコンサート
2012 3.16 fri

PROGRAM 1 ～追悼～
芸術集団ラクリモ座
レクイエムプロジェクト
東日本大震災チャリティーコンサート
2012.3.11(日)
会場：札幌時計台 ホール
PROGRAM 2 ～元気になる時間～

第8回追悼コンサート
いのりのとき
～あの日を、あなたを忘れない～
2012年
1/17 tue
会 場：神戸新聞 松方ホール
入場料：無料（要・整理券）

REQUIEM PROJECT
TOKYO2011
レクイエム・プロジェクト東京2011
～東日本大震災・被災地への思い、
勝人・和合恵一さんを迎えて～
2011年
10/29 sat
TOKYO FM HALL

REQUIEM PROJECT
in SAYOCHO
レクイエム・プロジェクト in 佐用町
8/28 sun

REQUIEM PROJECT
OKINAWA2011
レクイエム・プロジェクト
沖縄2011～いのちを見つめて～
2011年
6/12 SUN

神戸、佐用から
被災地支援
ルミナリエ演出音楽の作曲家ら
追悼と励まし、音に託す
19、25日 慈善コンサート開催
神戸新聞 2011.3.18

第7回追悼コンサート
いのりのとき
～あの日を、あなたを忘れない～
2011年
1/17 mon

レクイエム・プロジェクト
TOKYO 2010 ～いのちを見つめて～
神戸初演で2000人の聴衆が愛した、心惹きぶる感動のレクイエム！
REQUIEM PROJECT
TOKYO 2010
2010年11月7日（日）
午後3時開演（2時30分開場）
会場：浜離宮朝日ホール
入場料：5,000円（全自由席）

第6回追悼コンサート
いのりのとき
～レクイエム・プロジェクト vol.2～
1/17 sun

第5回追悼コンサート
いのりのとき
～レクイエム・プロジェクト vol.1～
2009年
1/17 sat

## ■公演の様子（一部）